

栄東まちづくり協議会 12 月会議資料

2021 年 12 月 2 日 (木)

栄東まちづくり協議会

議題：

1.防犯カメラ整備

(1) 防犯カメラ賃借契約

2.池田公園防災倉庫建替え

(1) 費用概算・スケジュール

3.調査研究事業

(1) まちづくりビジョン策定の進め方

別紙 1

(2) まちづくり事例研究

別紙 2

4.AED（自動体外式除細動器）整備

(1) 整備機種と講習会について

5.街路灯整備事業

(1) 入札結果報告

(2) 5 丁目街路灯

6.街路灯整備事業の仕組みの改善（行政提案）

別紙 3

7. 2022 年度事業計画(案)及び予算(案)

(1) 2022 年度事業計画(案)

別紙 4

(2) 2022 年度予算(案)

別紙 5

(3) 予算要望シート

別紙 6

(4) 2021 年度予算・決算見込比較表

別紙 7

報告：

1. 事務局運営の改善について

(1) 税理士顧問契約の変更と社会保険労務士への委託

(2) IT ネットワークセキュリティ委託の検討

2.池田公園イルミネーション装飾広告

3.多文化共生相談事業広報資料

別紙 8

4.公衆無線 LAN（フリーWi-Fi）整備事業

5.カラス対策

別紙 9

6.広報事業

その他：事務局員の採用

1 防犯カメラ整備

(1) 防犯カメラ賃借契約

栄4丁目に整備する防犯カメラ4台（ドーム型・カメラから離れた場所で録画データを抽出）について調査したところ、賃借契約で整備が可能であった。

・防犯カメラ（ドーム型）4台3年契約賃貸借（工事費含む）

費用概算：2,300,000円(税込) ※3年間の保守メンテナンス含む

<審議事項1>栄4丁目に整備する防犯カメラ4台は、賃貸借契約にて整備を進めてよろしいか。

2 池田公園防災倉庫建替え

(1) 費用概算・スケジュール

池田公園防災倉庫建替え費用：968,000円（税込） ※ 予算 440,000円

うち倉庫（既存倉庫処分費込）693,000円（税込） / 建築確認申請 275,000円（税込）

まち会公園管理倉庫
・建替えが決定
（まち会費用）



新しい防災倉庫（予定）
・同程度の大きさ
・シャッター式

防災倉庫横にある公園管理庫（栄東まちづくりの会管理）も建替えを予定されている。業者や中土木事務所と情報を共有しながら、今年度内に建替えを実施する。

<審議事項2>池田公園防災倉庫建替えを上記のとおり進めてよろしいか。

3 調査研究事業

(1) まちづくりビジョン策定の進め方（別紙1）

当協議会は、2018年度に4回のワークショップを経て「まちづくりビジョン骨子（案）」を作成した（別紙1）。施策の方向性として3つのキーワード「安心・安全・快適」「にぎわいづくり」「多文化共生」がある。この施策の方向性が、まちづくりビジョンの土台として、目的と効果を共有できているか、新たな視点を入れて考えるワークショップを開催する。ワークショップの方法をコンサルティング会社に委託し、進める。

<審議事項3-1>まちづくりビジョン策定にむけて、「まちづくりビジョン骨子（案）」の施策の方向性を検討するワークショップを開催してよろしいか。

(2) まちづくり事例研究

多角的な視点をもって栄東のまちづくりを行うため、他地域の事例を学び、地域資源に関して学びを深める視察を行う。

①他地域の事例『錦2丁目のまちづくりを学ぶ講演会』

錦二丁目地区では地域の事業者・住民が主体となり「まちづくり構想 2011～2030」を策定し、まちづくりを進めている。繊維産業の衰退や人口減少、治安の悪化が懸念される中で、20年先を見据えた構想を具体化する為、5つのまちづくりプロジェクトと環境共生を目指す低炭素地区会議を立ち上げられた経緯をお話頂く講演会を開催する。

講師：錦二丁目エリアマネジメント会社 代表取締役 名畑恵氏 / 開催予定 1月中旬以降

②地域資源について学ぶ視察『常滑 INAX ライブミュージアム視察』(別紙2)

常滑 INAX ライブミュージアムでは、池田公園トイレに取り付ける中日ビルモザイクタイル「夜空の饗宴」のほか、名古屋のモザイク壁画による装飾文化について知識が深まるモザイクタイル作品が展示されている(別紙2)。モザイクタイルを始め、窯業の街の変遷などについて学芸員に話を伺い、今後、池田公園トイレを飾るモザイクタイルへの理解を深め、地域資源について学ぶことで地域活性化につなげる。

<審議事項3-2> 他地域の事例として『錦2丁目のまちづくりを学ぶ講演会』を実施し、地域資源を学ぶ『常滑 INAX ライブミュージアム視察』を実施してよろしいか。

4 AED(自動体外式除細動器)整備

(1) AED 購入と講習会について

①機種について

AEDは7社23機種あると言われており、個々特性がある。6年前に企業から寄贈され池田交番に整備していたAEDと同機種であるZOLL AED Plusを購入し、整備する。

<ZOLL AED Plus 特徴>

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 機能的 | ・胸骨圧迫ヘルプ機能で適切な救急処置をサポートしてくれる。 |
| | ・パッド一体型で簡単な装着ができる。 |
| 効率的 | ・絵文字インジケーターで救命をガイドしてくれる |
| | ・5年間消耗品の買替が不要である |

費用：269,500円(税込) ※旧AED 処分費用含む



②AED 講習会について

AED 購入特典として1回のみ無料でAED 講習会ができる。栄東の地域住民・ビル業者にAED 講習会を受講して頂き、今後のまちづくり活動に展開する。

<審議事項4>上記の通り、ZOLL AED Plusを購入し、AED講習会を12月栄東まちづくりの会定例会で実施してよろしいか。

5 街路灯整備事業

(1) 栄4丁目街路灯整備の指名競争入札結果報告

- ① 入札者 5 者
- ② 落札者 日本街路灯製造(株)
- ③ 落札金額 18,260,000 円 (税込)
- ④ 履行期限 2021 年 3 月 31 日

5 丁目街路>>

(2) 5 丁目街路灯

2020 年度に整備予定だった街路灯 (1 本) が、地先の同意が得られず整備を見送り、保管している。2022 年度から保管料 (月額 5,500 円) が発生するため、整備箇所がないか地域で意見集約して頂く。

<審議事項 5> 5 丁目街路灯が整備できる場所を地域で意見集約して頂いてよろしいか。

6 街路灯整備事業の仕組みの改善 (行政提案) 別紙 3

7 2022 年度事業計画(案)及び予算(案) 別紙 4~7

報告：

1 事務局運営の改善について

事務局の安定的な運営を目指し、事務の効率化と人為的ミスの削減に取り組んでいる。

(1) 税理士顧問契約の変更と社会保険労務士への委託

・税理士顧問契約

<従来> 税理士に総勘定元帳作成と決算資料作成を依頼

<現状 (2021.9~)> 上記に加え、仕訳帳 (帳簿) 作成、予算管理簿作成、総勘定元帳と予算管理簿の整合性確認を依頼

効果 毎月約 8 時間の事務工数の削減、費目等の管理ミスの削減

費用 毎月 16,500 円 (税込) の追加顧問料発生

・社会保険労務士への委託

<従来> 労務関係の事務 (給与計算、労働保険料・雇用保険料計算、年末調整事務、入退社時の事務、36 協定書類作成) は事務局が担当。

<現状 (2021.6~)> 労務関係事務は全て社会保険労務士に委託。

効果 年間約 30 時間の事務工数削減、労働法改正による人為的ミス削減。

費用 毎月 16,500 円 (税込) の委託料が発生



(2) IT ネットワークサポート委託の検討

<現状>IT ネットワーク構築を事務局が担い、リモート環境の整備やネットワークトラブルの対処は事務局で対応している。

<次年度以降>協議会 HP 管理委託会社に IT ネットワークに関する事務を追加で委託することで、事務工数削減と IT ネットワーク安定化、セキュリティ強化につなげる。

□費用 年間 220,000 円 (税込) 程度の委託費用の追加が見込まれる。

2 池田公園イルミネーション装飾広告

池田公園イルミネーション装飾広報資料 (壁面広告) は 12 月中旬以降の掲載を予定していたが、各所に配慮いただき 11 月下旬から掲載可能となった。急遽、栄東まちづくりの会 11 月定例会でデザイン等の確認をして頂き、昨年度の広告デザインを使用して 11 月 29 日 (月) から池田公園イルミネーション装飾広報資料 (壁面広告) を掲出した。

3 多文化共生相談事業広報資料 (別紙 8)

中区からの相談事業を増やす取り組みとして、別紙 8 のとおり、広報資料を作成した。栄東の一般住宅 (集合・戸建て)、法人ビル・会社・店舗・施設などに 2400 部配布する。印刷代: 14,000 円 (税込) ポスティング代: 33,000 円 (税込) ※12 月中旬に配布予定

4 公衆無線 LAN (フリー Wi-Fi) 整備事業

事業廃止における費用: アクセスポイント 4 拠点撤去費 3,289,000 円 (税込)

契約終了の申入れ期限が 2 月末のため、今年度中に機器の撤去工事の日程調整を進める。

5 カラス対策 (別紙 9)

別紙 9 のとおり 2020 年度からカラスよけカラスを整備している。

また、発展会会長が、最もゴミが散乱しカラスが集まっていたビルの管理会社に働きかけを続けた結果、ビルがゴミ箱を設置され、街の美観に大きく貢献している。

6 広報事業

広報については、事業評価で新たな視点も踏まえた事業実施が期待されている。若い視点を入れ地域とのつながりを持って広報事業を充実させるために、栄 4 丁目にある名古屋ビジュアルアーツ写真学科の学生に栄東を撮影して頂き、H.P 等の広報に使用する。

(予定) 12 月中旬に学生 4 名がイルミネーション装飾 (公園・歩道) を撮影。

(今後の展開) 学生が撮影した写真の意図を地域で共有し、若者が見る街の印象を今後のまちづくり活動に活かす。広報事業に協力してもらった学生に地域から還元できる仕組みを検討する。

その他: 事務局員の採用